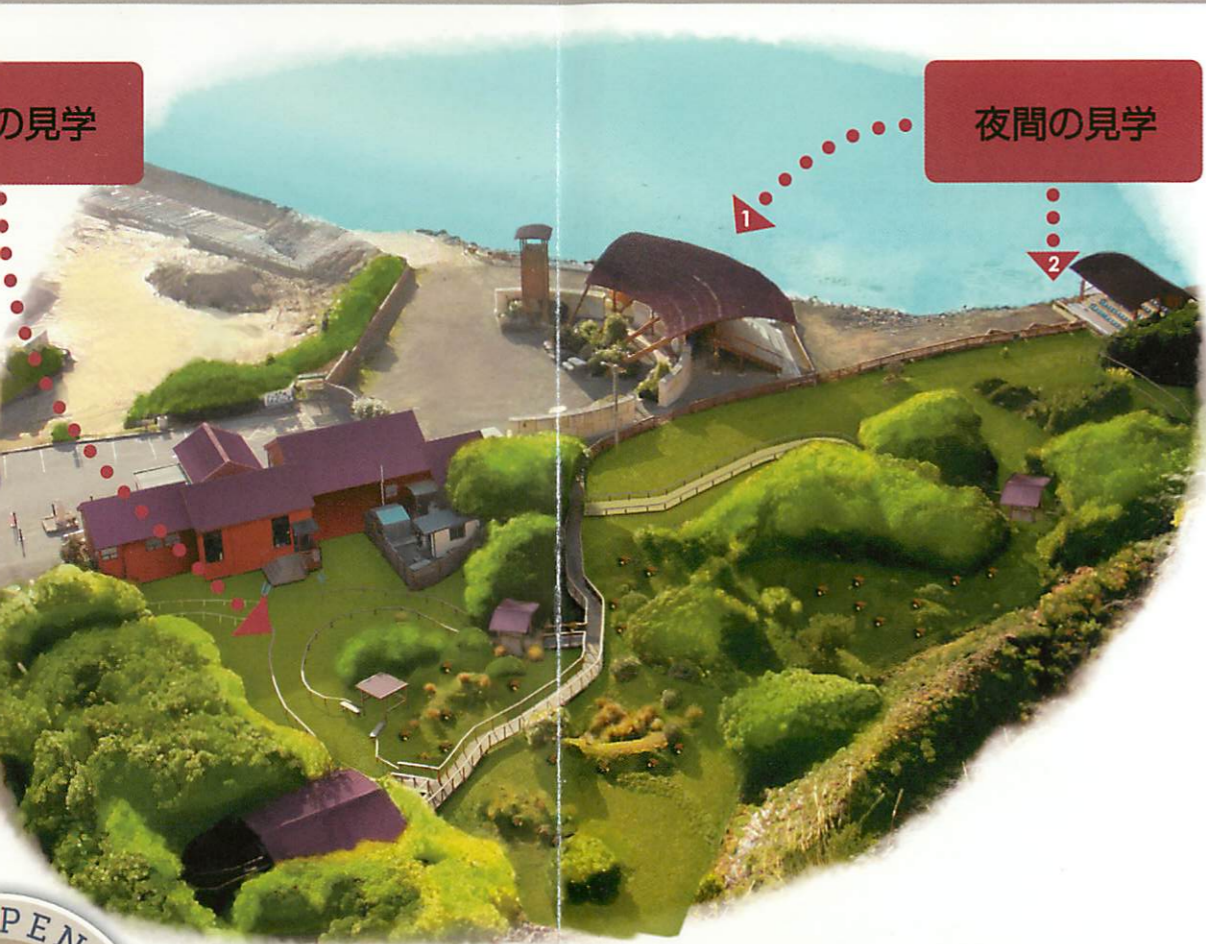


ブルーペンギン コロニーの地図

の見学



夜間の見学

夜間の見学



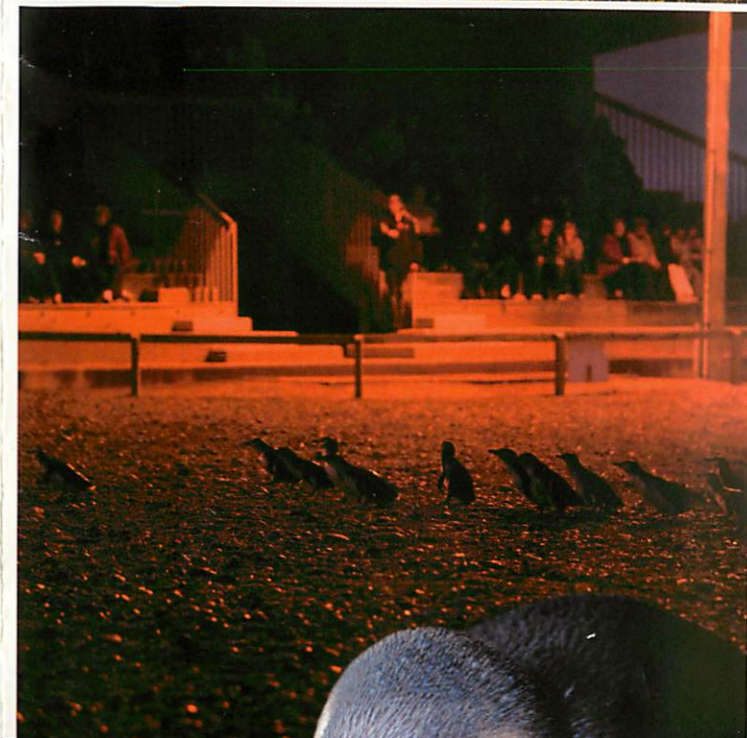
1. 夜間ツアー（一般）

野外の見学スタンドから、海岸に到着するブルーペンギンを観察することができます。日中の漁を終えて、巣に帰るペンギンは、海岸から岩場を渡り、コロニーへと戻ってきます。

2. 夜間ツアー（プレミアム）

海岸に到着しコロニーに戻ってくるペンギンたちをわずか数メートル先に見ることができます。見学スタンドに向かう途中に、繁殖エリアを通り、ペンギンの巣の間を散策できます。プレミアム見学席は60席限定となっていますので、事前予約が必要です。

見学時間：1～2時間



ペンギンサポーターになろう：保護活動を応援

ブルーペンギンの赤ちゃんの里親プログラム ● マイクロチップ スポンサープログラム ● 生息地スポンサープログラム
● 深度計スポンサープログラム ● GPSスポンサープログラム

里親プログラムおよび各スポンサープログラムの参加者には、もれなくサポーター パッケージをご用意しています。また、アプリにもアクセスすれば、コロニーのライブ情報をいつでも確認できます。申し込み用紙は、受付カウンターにご用意しています。またはオンラインでの申し込みも可能です。



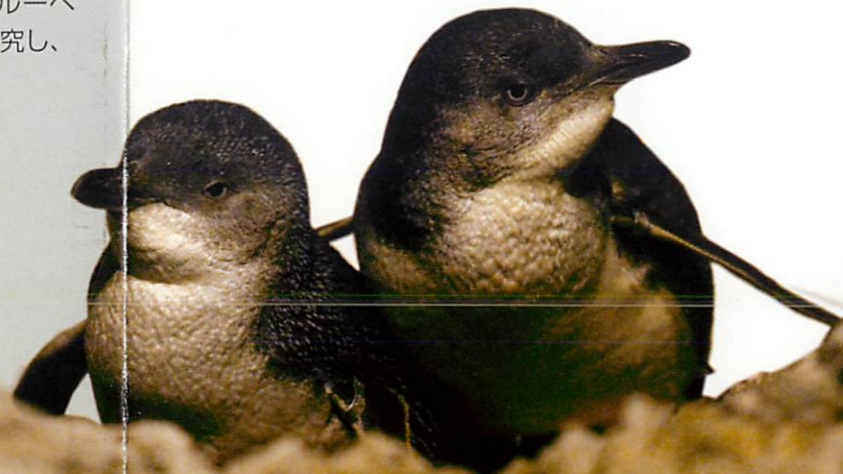


ペンギンコロニーへようこそ

ブルーペンギンの生活を自然環境の中で観察できるオアマルブルーペンギンコロニーは、街の中心部からほんの数分の便利な場所にあります。

1970年代、オアマル湾の端の岩場に、数羽のブルーペンギンが巣を作り始めました。そして20年後、それらのペンギンを保護するためにオアマルブルーペンギンコロニーが設立されました。今や、年間の訪問者数が75,000人を超える、オアマル最大の観光名所となっています。繁殖期には、130組以上のつがいがかコロニーに生息し、一晩に200羽以上のペンギンを観測することができます。

コロニーのスタッフの一人は、海洋生物学者で、ブルーペンギンの生態や繁殖成果をさまざまな側面から研究し、常に最新情報を提供してくれています。



ペンギンについて

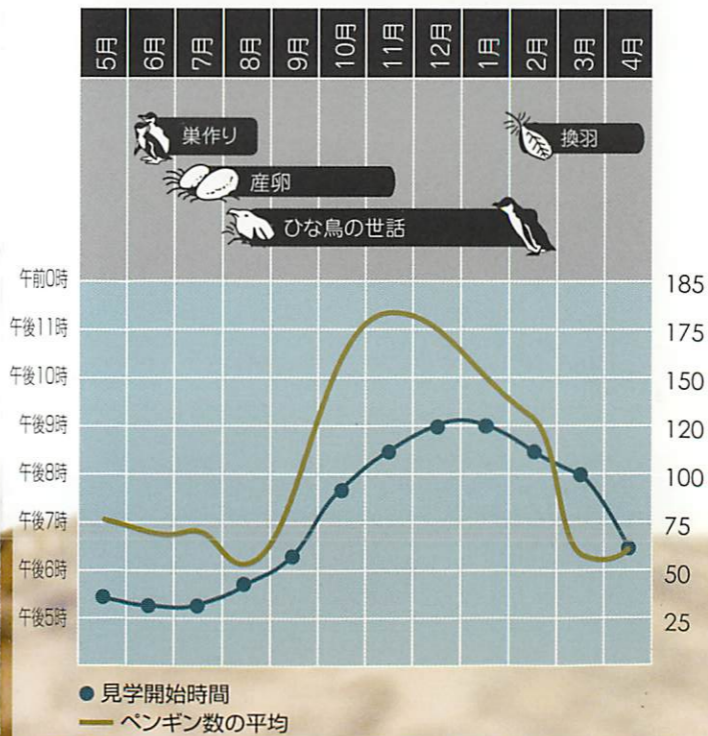
ブルーペンギン(学名: Eudyptula minor、マオリ語で「コロラ」)は、世界最小のペンギンです。身長は約30センチ、体重は約1キロで、寿命は8~10年です。ブルーペンギンは、ニュージーランドと南オーストラリアの沿岸に生息しています。

毎朝、夜明け前にコロニーを出て、夕暮れ時に戻ってきます。昼間は、巣の中に隠れているか、海に出ているかのどちらかです。通常ペンギンは、巣穴を掘るか、岩の陰に巣を作ります。コロニーでは、通常の巣よりも壊れたり水に流されたりしにくい、ペンギン用の巣箱を用意しています。

ペンギン見学

ペンギンたちは、独自の生活環境で暮らしており、ペンギンの負担になるような行為は禁止されています。ペンギンの写真およびビデオの撮影はご遠慮ください。

下のグラフは、海岸でのペンギン見学をご希望の場合の、コロニーへの到着時間と海岸で観察できるペンギン数を月別に表しています。また、1年間の生活周期中の各段階も示されています。



驚きのペンギン体験

